

くどう市長と語ろう！

# ふれあいトーク

(第18回)



日 時 平成28年11月21日(月) 16時00分～

場 所 宗谷岬集会所

## 《開催・実施内容》

◆ 参加者 23名 (男性19名 女性4名)

◆ はじめに、工藤市長から挨拶と近況報告を行い、一次産業や観光等について触れました。

1. 漁業では、昨年「ホタテ」に大打撃があり、酪農では9月の大雨により影響があり、畜産では、子牛の高騰による余波が起きました。
2. 観光については、航空機の就航率が低いが、国の観光ルート内に本市が含まれるルートが認定を受け、今後に期待したいところです。
3. インフラでは、稚内空港は国管理空港であり、将来一括民営化へと進められており、本市にどのような影響があるか不明ですが、今はまだ見守っていただきたい。
4. 港湾について、国のインバウンド増加への施策の一つとして、港湾整備があり、その中で本市も該当しております。稚内港が、再来年、重要港湾の指定を受けて70年の節目となることから、整備に繋がっていきたいと考えております。
5. JR北海道の問題について、市では国へ働きかけるなどの取り組みを行っています。国でも日ロ経済協力でエネルギーを繋げるなど真剣な議論を行っているときに、鉄路が無いという訳にはいきませんので、我々としても、今後もしっかり取り組んでいきたいと考えております。

◆ふれあいトークで話し合われた内容は、以下のとおりです。

1. 『上架施設』の整備について
2. 公園の整備について
3. 『学童保育所』等の設置について
4. 会館の補助について
5. 公園の草刈りについて
6. 防災ラジオ、避難場所について
7. 稚内ブランドについて
8. 宗谷岬公園の「アルメリア」について

## 1. 『上架施設』の整備について

### ●参加者からの意見、質問

《質問者：まちづくり委員会関係者》

以前から、「上架施設」の整備を要望しておりました。その理由としては、近年、宗谷地区は、後継者も増え、それに伴い人口も増加しており、近隣の町と比べても、水揚げ量も負けておりません。

既に、枝幸や猿払には施設が設けられておりますし、港の機能拡大の観点からも、宗谷地区に「上架施設」を設置していただきたい。

### ●市長の発言

既に、国にも伝えてある事項ではありますが、平成29年度も再度、水産庁へ要望いたします。

事業としては、概ね5億円の事業費で、水産庁の「浜の活力再生交付金」事業で適用可能であり、先日も「自民党移動政調会」においても要望事項として取り上げております。

結果は、まだわかりませんが、地域の優先課題として捉えておりますので、地域の皆さんと力を合わせて、実現に向けて取り組んでいきますのでご協力をお願いしたいと思います。

## 2. 公園の整備について

### ●参加者からの意見、質問

《質問者：学校関係者》

富磯地区には、遊具を設置してある公園は、小学校の敷地内にある公園のみです。その遊具も、腐食等の原因で撤去が進み、今では「ジャングルジム」と「ブランコ」のほかに、授業で使用する「鉄棒」と「タイヤ」があるだけです。

そこには、児童だけでなく、地域の幼児たちも来て遊ぶので、地域の遊び場としての要素も大きく、現状の遊具では足りていません。

北海道の子どもたちの体力低下の現状もあり、子どもたちの体力づくりは、授業だけでなく、日々の活動から培われるものであると考えます。

このような理由からも「登り棒（はん登棒）」や「雲梯」、更には小さな子どもたちも遊べる「すべり台」などを設置していただけないでしょうか。高額なもので直ぐに設置とはいかないと思いますが、学校は、地域のコミュニティ的要素があり、人が集まる場所ということも勘案しご検討ください。

また、学校敷地内に鹿が侵入し糞をするため、毎日処理をしている状況なので、柵の設置などできないでしょうか。

### ●市長の発言

なぜこのような状況になったのか調査しましたが、かなりの昔のことなので不明ではありますが、広場をなくすることは、なんらかの地域の理由等もあり、地域の意見も踏まえながら撤去したものと思われます。

学校敷地内の観点では、学校教育課となり、地域の公園の観点では都市整備課となりますが、行政の縦割りで判断するのではなく、こども課とも議論するよう伝えてありますし、学校の敷地内なので、学校教育課が窓口となって対応させます。

最終的には、子どもたちが安心して遊べる場所が地域に整備されていることが望ましいので、そうなるよう所管課へ伝えてあるので、もう少し時間をください。

鹿については、常に苦悩しているところであります。市としては、関係機関にも投げかけ、駆除する頭数を増やしていますが、追い付かない状況です。今後も継続して進めてまいります。

### 3. 『学童保育所』等の設置について

#### ●参加者からの意見、質問

《質問者：子育て連絡協議会関係者》

近年、「男女共同参画」や「一億総活躍社会」、「外国人観光客誘致」等が話題となっておりますが、宗谷地区も観光地であり、子育て世代の母親が、パートやアルバイトをするとなると課題も発生します。子どもが帰ってくる時間に合わせて、仕事を早退する家庭も実際に存在します。

宗谷地区にも、市街地にある『学童保育所』とまでは要望しませんが、それに近いような施設や、子どもを見てくれる施設の設置をお願いしたい。

#### ●市長の発言

こども課では、まだ、当地区の現状を把握していない状況です。当課としては、学童保育所の設置基準を定め、市街地では、活動拠点センター等に開設をしております。

当地区では、季節による偏りや、時間帯による問題もあると思いますので、当課に、まず地域へ出向いて現状を確認し、どのような対応ができるのか、早急に動くように伝えてあるので、早い時期に地域へ訪問しますので、実情をおしえていただきたいと思います。

## 4. 会館の補助について

### ●参加者からの意見、質問

《質問者：町内会関係者》

会館の修理にあたって、条例では町内会が3分の1負担し、残りの3分の2を市が負担するとなっているようですが、低価格であれば町内会負担分（3分の1）はなんとか工面できますが、数百万、数千万円となると町内会負担分も大きくなり、非常に厳しいです。

条例を町内会の規模等に見合った内容にできないでしょうか。

近年では、葬儀もなくなり、消防の詰所にもなっているので、半分の大きさにしたいと考えております。

### ●川野まちづくり政策部長

当地区の会館は、市の施設の「集会所」となっております。軽微な修繕等は、指定管理としておりますので、町内会にお任せしておりますが、大きな修繕等は市が行うことになっております。

ご意見のありました町内会の負担が該当するのは、市街地の「町内会館」となります。今後も当地区の会館は、「集会所」として市が管理するので、改修工事の依頼がありましたら、地方創生課へご連絡ください。

### ●市長の発言

今のご意見をお聞きし、市街地で昨年、災害で会館を取り壊さざるを得なくなった町内会がありました。再度建築するとなると「町内会館」扱いとなり、他の町内会との均衡を保つためにも、町内会に一定の負担をしてもらうこととなりますが、予算がなく市の施設を利用してもらうなどの対応をしています。

宗谷地区の会館は「集会所」ですので、所管課の地方創生課に対応させます。

## 5. 公園の草刈りについて

### ●参加者からの意見、質問

《質問者：町内会関係者》

昨年、市に依頼し、港に公園を設置してもらいました。以前は、会館の敷地にあったため、都市整備課に定期的に草刈りをしてもらっていましたが、現公園は港湾担当課（物流港湾課）のため、草刈りを依頼したところ予算がないとのことで、6月と8月に直接市の職員が来てくれて、快く処分してくれました。

職員が少ない中、直接来てもらうより、予算化していただきたい。

### ●市長の発言

漁港公園については、都市整備課の予算から物流港湾課へ移せばよいので、指示しておきます。



## 6. 防災ラジオ、避難場所について

### ●参加者からの意見、質問

《質問者：地域在住者》

- ① 今年の大雨の災害時に、まだ宗谷岬ではラジオの電波が届いていなく聞けませんでした。  
以前に、防災ラジオについてどこまで進んでいるか確認した時、「少しずつ進んでいる」と答えられたが、どこまで進んでいるのでしょうか。実際に電波が届き、防災ラジオが聞けるようになるのはいつでしょうか。宗谷岬の災害対策は、喫緊に迫っています。
- ② 「宗谷岬牧場」も避難所に指定してはいかがでしょうか。トイレも水道も有り、冬期間、水落しもしないので、牧場に相談してみてもは。

### ●吉田防災担当主幹

- ① 平成26年に法改正の依頼をし、今年5月に正式に改正され、それに伴い現在、電波調査を業者へ委託し行っております。調査期間が本年11月末までとなっており、12月中に報告書が提出されます。その報告書の内容を確認し、どこにどのような規模の中継局を設置したら良いのかなど、対応が検討されます。現段階では、報告書を確認しなければ、正確な工事の規模や手法、解消時期等は不明であります。

### ●市長の発言

- ① 防災ラジオについて、どの地区でも聞けるように、出力波を増波すれば良いと考え進めてきましたが、稚内の地形の問題があり、増波するだけでは解決に至りませんでした。増波したことにより、法律の適用ができなくなり、国に法律の適用条件を変えてほしいと依頼し、今年改正となりました。  
解消時期は、報告書も確認できていない状況なのでお答えしづらいのですが、方針としては、中継局を設置し、難聴状態を解消するよう進めていますので、報告書確認後、早急に報告すると同時に、新年度に向け対応します。
- ② 一度、所管に確認させます。



## 7. 稚内ブランドについて

### ●参加者からの意見、質問

《質問者：町内会関係者》

以前から、「稚内ブランド」に認定されている商品がありますが、市民はわかっていないのではないのでしょうか。市民に「稚内ブランドは何かある」、「どこに売っている」など聞いても答えられないと思います。

旅行者や外国人観光客も増加する中、広報紙等で市民に周知する方法を考えてほしいです。

### ●市長の発言

「稚内ブランド」は、協議会で審査し認定しておりますが、市民には答えられない方もいると思います。“ブランド”とはそういうものではないと思っています。

今後、「何かあるか」、「どこに売っているか」など、知ってもらうよう周知することを考えなければならないと思っています。

## 8. 宗谷岬公園の「アルメリア」について

### ●参加者からの意見、質問

《質問者：町内会関係者》

5月から10月まで開設されていますが、レストランは9月までなので、レストラン管理をしている方に、残りの10月の一か月だけ掃除等の管理をお願いされ、一か月様子を見てきましたが、お客さんなど誰も来ない状況でした。稚内にはそんな施設が他にあるのでは。

何か工夫をするべきだと思います。本当に必要な施設なのか、もっと何かを売るなり、何かを行うなり、何かの発信源にできないかなど、活用していくことが必要と感じます。

観光客のために建てた展望台だと思いますが、今は誰も利用していない状況なので、利用価値を高める工夫をするべきではないでしょうか。

また、数年前に、津波による避難指示が発令されたときに、住民が避難した経緯もあり、防災の施設としては、トイレも水道も有るので利用価値はあると思います。

### ●市長の発言

建てられて30年ほど経過しておりますが、現在は、適正な貸付料を設定し貸しております。

ご意見のありましたとおり課題であると考えますので、今後、利用や使用等の活用については、早い段階で研究し、検討したいと思います。

## 《終わりに工藤市長から》

本日は、貴重な時間をいただき感謝しております。  
これからも、どのような機会でも良いので、地域の声をお聞かせください。  
我々もしっかりと対応してまいります。



多くの方々にご参加いただき、さまざまな地域の課題についてのご意見、ご提案をいただきました。

お忙しい中、ご参加いただきましたことに、心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。